

令和3年度まちづくり意見箱 ご意見等の内容と町からの回答

No.	意見者		提出方法	ご意見等の内容	町からの回答
	地域	性別			
1	町内	女性	HP	<p>●きたひろネット放送内容について</p> <p>先日きたひろネットで「プラスチックごみの分別方法」が詳しく放送されてるのを拝見しました。気を付けて分別しているつもりでも、間違っていたことがたくさんあることに気づかされました。「シールは?がさなくてもよい」、「袋の中にまとめたり、重ねたりしない方がよい」などの情報は目から鱗でした！</p> <p>また、その様なごみを分別し直しておられるきれいセンターの職員の方々には頭の下がる思いでいっぱいです。大変有益な番組内容でした。</p> <p>そこで思ったのですが、この番組をYouTubeで配信してはいかがでしょうか。</p> <p>私の周りにも、間違った出し方をしている人や、プラスチックごみの分別方法がよく分からない、という人は多くいます。</p> <p>動画がSNS等でシェア拡散されれば、より多くの町民に周知され、ごみ出しのマナーも改善されると思います。</p> <p>どうかご検討よろしくお願いたします。</p>	<p>【町民課】</p> <p>きたひろネットの番組について、ご意見いただきありがとうございます。</p> <p>これまでも町民の方からプラスチックごみの分別方法について分かりにくいとお声をいただいております。町民課では3月の区長文書で説明チラシを各戸配布すると共に、きたひろネットにて「町政の窓」のあとに枠を設け、説明動画を放送するなど取り組んでまいりました。放送している動画については、芸北広域環境施設組合が作成し、ホームページに掲載されているものを活用させていただきました。</p> <p>番組をYouTubeで配信してはとのご提案ですが、動画の作成元である芸北広域環境施設組合と協議したところ、現在動画配信に制限を設けておりあえてYouTube上からは非公開設定とされておられるとのことでした。今回ご意見いただき、より多くの町民の方に周知する方法として、アクセスしやすいよう町のホームページにも対象の動画を掲載させることとしました。</p> <p>是非下記URLをご覧ください、今後ごみの分別にご協力いただきますようお願いいたします。</p> <p>https://www.town.kitahiroshima.lg.jp/soshiki/7/17696.html</p>

令和3年度まちづくり意見箱 ご意見等の内容と町からの回答

No.	意見者		提出方法	ご意見等の内容	町からの回答
	地域	性別			
2	町外	男性	HP	<p>●スポーツ選手のセカンドキャリアと農業の後継者不足の解決</p> <p>広島市に住む高校3年生です。私は大学でまちづくりについて勉強し、過疎化や高齢化が進んでいる地域を活性化させたいと考えています。私はスポーツ選手のセカンドキャリアとして農家として働けるプロジェクトはどうかと思っています。過疎化が進むと農地が使われなくなり、空き家が増えます。農地は使われなくなることで農薬が土壌からなくなっていきリセットされます。また、農家の方から直接指導してもらえば農家の後継者不足も改善されると思います。空き家は空き家バンクを利用して住んでもらいます。リフォームをすれば新築を建てるよりも安く自分たちの理想の家にすることもできると思います。スポーツ選手でも元プロ野球選手のような人に来てもらえたら話題性もありメディアから取り上げられることもできれば興味を持った人が北広島町に移住してくれるかもしれません。スポーツ選手には農業が出来ない時期にはスポーツ教室を開いてもらうことも考えられます。もしくはスポーツ教室を開くために北広島町に来てもらうのもいいかもしれません。そこも空き家バンクを利用してもらうことができると思います。そうすれば地域のコミュニティーを活性化させることもできます。</p>	<p>【まちづくり推進課／農林課】</p> <p>スポーツ選手のセカンドキャリアを考えた場合、一つの選択肢として就農も考えられると思います。また、その住まいとして空き家の活用も良い提案であると考えます。</p> <p>まず、農業についてですが、北広島町では新たに農業を始める人を支援するために、北広島町新規就農総合対策事業を行っています。具体的な内容として、先輩農家のもとで2年間研修を行い、その間に土地の確保・ハウスを整備し、研修終了後に新規就農（農業経営）を開始しています。研修期間中は毎月15万円の研修費用を交付し、ハウス等の整備資金として500万円の交付、就農後5年間は経営支援金を交付しています。栽培品目としては、大玉トマト・ミニトマト・ホウレンソウなどです。スポーツ選手のセカンドキャリアとしての受入れも制度上は特に問題はないので、貴重なご意見として、今後どのような取り組みが可能かを考えていきたいと思っています。</p> <p>また、本町は昨年度、第2期スポーツ推進計画を策定しスポーツによるまちづくりに取り組んでおります。「する」、「みる」、「ささえる」等のスポーツを通じた活動全般を「きたひろスポーツ（通称「きたスポ」）」として位置づけ、幸福感・満足感を実感でき、誰もが、住んでみたい・住んで良かった・住み続けたい町の実現を目指しています。その取り組み目標の一つに、「トップアスリートの活動支援と競技力の地域活用」を掲げております。現役アスリートの支援を行うと共にセカンドキャリアでの選手の活躍も応援したいと考えております。ご提案の施策について、実現の可能性の調査研究を進めてまいりたいと思います。</p> <p>※「北広島町第2期スポーツ推進計画」は、町ホームページで公開しております。</p>

令和3年度まちづくり意見箱 ご意見等の内容と町からの回答

No.	意見者		提出方法	ご意見等の内容	町からの回答
	地域	性別			
3	町内	女性	HP	<p>●宅配ロボットの件について</p> <p>今日、宅配ロボットのニュースを見ました。何にお金をかけているのでしょうか。雪の日はどうするのですか？途中で盗まれる、壊されると言うことは無いのですか？</p> <p>ニュースで見てどこからお金が出ているかは知りませんがすごく腹立たしく、恥ずかしい気持ちになりました。</p> <p>ほかにお金かけるところはいくらでもあるでしょう！？</p> <p>こんなことにお金かけるなら、町長の懐から出したらいかがでしょうか！！！！</p> <p>まちづくり？ふざけないでください。</p>	<p>【総務課】</p> <p>放送された局（番組）の中には、実証実験についての経緯や北広島町との関わり方についての報道が十分でないものもあったと感じているため、次のとおりご回答させていただきます。</p> <p>今回の実証実験は、広島県（ひろしまサンドボックス）がデジタル技術を活用した新たなビジネス創造支援の全国募集を行い、東京のイーパー（株）という企業の「自動配送ロボットプロジェクト」がその一つとして採択されました。</p> <p>この実証実験を行うフィールド（場所）を広島県内の中山間地域で探していたため、北広島町が実験を行う場所を提供したものです。もちろん、北広島町としても将来的な地域課題解決の糸口になることを期待してフィールド提供をさせていただきました。ロボットの機能（走行性能や防犯対策、開発費用）などについては、北広島町や（株）フレスタはロボット製作に投資をしていないため、詳細は把握していませんが、県の補助金などを活用しながら開発されたと伺っています。</p> <p>したがって、今回の取り組みについて本町が負担したものはありません。</p>

令和3年度まちづくり意見箱 ご意見等の内容と町からの回答

No.	意見者		提出方法	ご意見等の内容	町からの回答
	地域	性別			
4	町内	女性	HP	<p>●「まちづくり懇談会」について</p> <p>今年も「まちづくり懇談会」を開いてくださり、ありがとうございます。都合により参加できなかったため、意見箱より質問させていただきます。</p> <p>私は昨年度の大朝会場で、「まちづくり懇談会の広報について、広報誌を見てチェックしたが、町のホームページも見たが、重要なお知らせの欄に載っていません。もう少し住んでいる人がもっと知ることができるような情報発信をしてほしい。」との意見をお伝えしました。</p> <p>回答として、「まちづくり懇談会については、広報11月号に掲載したほか、音声告知放送、きたひろネットの文字放送などで案内をした。ホームページについては、探しにくかったということで、改善していきたい。皆様と意見交換を行い、意見を参考にして町政運営に活かしていきたいと考えている。色々な世代の方に来ていただくということも趣旨であり、広報については、良い方向に改善を行っていきたい。」(北広島町HP 自由意見交換要旨より)といただいております。</p> <p>私は残念ながら今年度の参加が叶いませんでしたが、ここ一カ月、北広島町HPやきたひろ情報アプリ、メールを随時確認していました。しかし、昨年から変わったところがあるのか確認できませんでした。</p> <p>質問として、告知方法が昨年と同じままだった理由を教えてください。(私が見落としていて、変わっているところがあれば、教えてください)</p> <p>また要望として、せっかくまちづくり懇談会を開いていただくので、アプリやメールなどでも告知をし、懇談会の内容も、もっと気軽に参加・発言できる形にしていただけると嬉しいです。</p> <p>懇談会では批判や厳しい声が多いと感じています。毎年声を聞いてくださる主催の皆様へ感謝しています。私もさまざまな意見を聞き、柔軟に捉える力をつけたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。</p>	<p>【財政政策課】</p> <p>まちづくり懇談会の開催にあたっては、毎年度北広島町ホームページ、広報紙及びきたひろネット、各地域協議会長様への周知文書を活用し、お知らせをしているところです。</p> <p>今年度は、防災・安全お知らせメール、きたひろ情報アプリ、北広島町公式LINEによる配信を追加いたしました。</p> <p>ご意見にあります、ホームページトップの「重要なお知らせ」欄は原則として、災害関係や新型コロナウイルスに係る情報など、閲覧者（住民）にとって特に重要な生命や身体に関わる情報、緊急性を要する情報を発信する場となっておりますので、ご了承ください。</p> <p>町民の皆さま全体へのお知らせですので、紙媒体も継続し、SNSの配信回数を増やすなどして今後も周知に努めてまいります。</p> <p>開催の形式につきましては、近年は新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮し、スクール形式（個々）による配席としております。</p> <p>また、昨年度のご意見を踏まえ、今年度は町からの主要事業の説明を絞り、意見交換の時間を長く設定させていただきました。</p> <p>今後についても、行政情報の発信及び町民の皆さまと意見交換を通じて、行政と町民が一体となった協働のまちづくりの推進に向け、本懇談会を開催していくこととしております。</p>

令和3年度まちづくり意見箱 ご意見等の内容と町からの回答

No.	意見者		提出方法	ご意見等の内容	町からの回答
	地域	性別			
5	町内	女性	HP	<p>●猿被害について</p> <p>このところ猿がよく出没し、怖い思いをすることが多くあります。 近くには小さい子供や登下校される子供もいるので被害が出ると恐ろしいので 大きな音で脅したりはするのですが個人のすることでは限界があります。安心して暮らせるよう何か対策をしていただけるとありがたいと思います。</p>	<p>【農林課】</p> <p>猿の出没や農作物被害の情報は千代田地域で寄せられています。その対策としては、追い払いや捕獲によるものがありますが、捕獲はなかなか難しい状況です。 頻繁に出没する場合は、農林課の担当や猟友会員が駆けつけて追い払いを実施することがありますが、大抵の場合は去った後となります。一番には地元にお住まいの方が追い払いを行うことが効果的です。これには、多くの方の協力が必要です。少数での追い払いでは、猿は逃げるところか様子を伺っている状態であり、猿を見掛けたら皆が追い払いを行い、人は怖いものだと意識させることが大切です。具体的な追い払い方法としては、花火や爆竹によるもの、笛や大声を出して追いかけることなどが一般的です。 猿被害に苦慮している地域では被害対策研修会等を開催し、意識の醸成を図っています。行政区や近隣の情報交換や話し合いの場を設けていただき、地域での対策を行っていただくようお願いします。研修会などの開催については是非ご相談ください。</p>

令和3年度まちづくり意見箱 ご意見等の内容と町からの回答

No.	意見者		提出方法	ご意見等の内容	町からの回答
	地域	性別			
6	町内	女性	HP	<p>●除雪について</p> <p>川戸地区の除雪が3時で出勤 登校に間に合わないの で早くしてほしい 遅すぎる</p>	<p>【建設課】</p> <p>この度は除雪の遅れにより、ご不便をおかけして申し訳ありません。</p> <p>町道等の除雪は、積雪深が15cmを超えた場合に実施しており、除雪時間は安全面を加味し、午前5時から午後10時の間で実施することとしております。</p> <p>時間前でも、地域の降雪状況を鑑み、委託業者では指定時間外でも早朝より除雪作業をしていただいておりますが、緊急路線やバス路線などを優先したり、積雪が基準ギリギリの場合、出勤や除雪が遅れることもあります。ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。</p>